（公社）大阪精神科診療所協会　Web 学術研究会（ご案内）

謹啓　秋冷の候、先生方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

かつて境界例や人格障害といった診断が大流行だった頃を覚えておられる先生も多いかと思われます。昨今の発達障害という診断の頻用についても、常に過剰診断の危険性が指摘されています。

双極性障害という診断名にも同じようなことが言えるかと思います。かつては比較的低頻度であった双極性障害という診断が、うつ病人口が増大し難治例が増えるにつれて濫発されるようになり、一時は難治性うつ病イコール双極性障害であるかのように言われていました。現在はそのブームもやや落ち着いてきているように思われますが、依然として双極性障害の早期診断や適切な治療は精神医学の大問題の一つとして残されています。

この度、産業精神保健委員会では、双極性障害の診断と治療について改めてしっかり考えてみるべく学術講演会を企画しました。講師には関西医科大学医学部医学科精神神経科学講座准教授の加藤正樹先生をお呼びして特別講演をいただきます。

コロナ禍で何かと大変な中ですが、どうぞご視聴賜りますようよろしくお願い申し上げます。　謹白

公益社団法人　大阪精神科診療所協会　会長　堤　俊仁
担当副会長　鍵本　伸明
産業精神保健担当理事　安田　究

記

■日　時：令和 3 年 11 月 27 日（土）18：30～19：30

※参加登録された方に、視聴用の URL を送付させて頂きます。
※視聴用 URL への入室可能時刻は、18：00～を予定しております。

■Web にて発信：TH 企画　　大阪精神科診療所協会　事務局より配信

※新型コロナウィルス感染症拡大の影響を受け、配信者の安全を考慮しやむなく中止する可能性がございます。

《プログラム》

開会の辞：　大阪精神科診療所協会　会長　/　つつみクリニック　院長　堤　俊仁
座　　長：　大阪精神科診療所協会　担当理事　/　やすだメンタルクリニック　院長　安田　究

【特別講演】 18：30～19：30

演題 「双極性障害の薬物療法アップデート　―波から凪へ―」

演者：関西医科大学　医学部医学科精神神経科学講座　准教授　**加藤　正樹**　先生

■会費：・大精診(大阪精神科診療所協会)　会員/会員診療所従事者　…無料
・日精診(日本精神神経科診療所協会)会員医師，前期研修医(2 年)　…500 円
・その他（上記以外）…1,000 円

《　参加申込時に、クレジットカード決済・コンビニ決済・銀行振込　のいずれかにてお支払いをお願い致します。　》

※精神科専門医制度による研修単位（C 群　1 単位）申請いたします。
※大阪府医師会生涯研修システム登録研修会単位申請いたします。
（1 単位　/　カリキュラムコード: 15　臨床問題解決のプロセス、70　気分の障害（うつ））

＊＊　参加ご希望者は、11 月 22 日(月)　までに下記 QR コード(又は URL)からお申込ください　＊＊

お申込はこちらから　⇒　https://daiseishin.org/mice211127

共催：（公社）大阪精神科診療所協会　/　共和薬品工業株式会社